

「尚徳」 6月号 第585号 令和3年6月30日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>

題字「尚徳」は、住川英明（元校長）



## 工夫するチカラ

校長 山下 博樹

今年は何年になく早い梅雨入りでしたが、あまり梅雨らしくない青空の日が多いようです。子供たちにとっては、もちろん晴天の日は休み時間に校庭に出て遊ぶことができるのでとても楽しいのですが、雨の日は校庭に出ることができず、廊下や教室で走り回ると先生に注意される、これまではちょっと残念な日でした。ところが最近、「子供たちが雨の日の過ごし方が上手になった」という声が先生方から聞こえてくるようになりました。私は常々、人は失敗するものだけれど、その失敗を繰り返さない工夫をすることが大切だと思っています。そうした点でいえば、子供たちが自主的に雨の日の過ごし方を工夫し始めたのだとしたら、それは大したものだと思うわけです。

一昨年の夏、全国の附属学校連盟の研修大会での講演で、大人になって犯罪に巻き込まれたりせず、幸福に過ごしている人に共通した特徴は「非認知能力」の高さにあるという話を聞きました。教育学が専門ではない私にとっては初耳の言葉でしたが、その場ですぐにスマホで検索して調べてみました。学力など数値で表すことのできるものを認知能力というのに対して、たとえば集中力、行動力、思いやり、協調性、対応力、忍耐力などが非認知能力として考えられています。これらは学校や塾の教室で教えてもらうものではなく、家庭や学校、日常生活のさまざまな場面で培われます。そこで大切なポイントは、①子供の主体性を大切にすること、②何かを達成した子供の能力や結果ではなく、努力を誉め、やる気など自己肯定感を育むことなどのようです。雨の日の過ごし方の工夫も、子供たちのこうしたチカラの伸長の成果かも知れません。ご家庭でも少し意識されてみてはどうでしょうか。



## 7月の行事予定

1日(木) 【A週】 記名調べ 研究日(授業研究会)	13日(火) おはようおはなしの会(下学年) 6年学年懇談会
2日(金) 避難訓練予備日 1年学年懇談会	14日(水) 1年附幼交流 代表委員会 職員会議
3日(土) クリーン活動(縮小して開催)	15日(木) 研究日(授業研究会) わくわくタイム
5日(月) 【B週】 研究日(授業研究会)	16日(金) おはようおはなしの会(上学年)
6日(火) 3年学年懇談会	19日(月) 【B週】
7日(水) 4年「森の学校」(~8日) 委員会活動	21日(水) 夏休み前全校集会
9日(金) 5年学年懇談会	22日(木) 夏季休業開始(~8月25日(水))
10日(土) クリーン活動予備日	28日(水) 市水泳大会(5、6年代表参加)
12日(月) 【A週】 2年学年懇談会 集金引落日	29日(木) 市水泳大会予備日



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

## 学校の様子・子供の様子

### \*\*\* ジナ先生とのお別れ \*\*\*



本校で以前からALTをしていたキム・ジナ先生。昨年度は出産、育児のためお休みでしたが、今年度から再び全学年の外国語、英語活動でお世話になっていました。ところが、昨今の新型コロナウイルス感染症による家庭事情のため、カナダに帰られることになりました。

勤務は5月いっぱいということで、5月28日にリモートで全校児童とのお別れ会を行いました。ジナ先生は、「将来はどうなるか分からない。自分で考えて歩いてほしい。世界に目を向けてほしい。」と、メッセージを送られました。また、子供たちは、集合写真や個別のメッセージなど、学年ごとにジナ先生への贈り物を用意し、後日、ジナ先生にお渡ししました。

なお、後任として夏休み明けから、今年の3月までお世話になっていた森本レイナ先生に再びお世話になる予定です。

### \*\*\* プールでの学習開始 \*\*\*



6月8日に今年度のプール使用を開始し、体育の時間に水泳学習（3年～6年）や水遊びの学習（1・2年）がスタートしました。1年生の水遊びでは、まずは口や鼻、目を水に付けて慣れるところから学習が始まります。そして、学年が上がるにつれて、力を抜いて水に浮かんだり、バタ足で進んだり、クロールで泳いだりと、練習が進んでいきます。

夏休みに入るまでのおよそ2か月間の水泳学習ですが、その中で少しでもより水に慣れ、泳力を身に付けられるよう取り組んでいます。

### \*\*\* 授業に遅れないためには \*\*\*

本校では、2か月に1度程度の割合で、3年生以上の各学級代表2名で組織する「代表委員会」が開かれています。ここでは、よりよい学校を創るために学校生活上の課題や学校行事の運営方法などを話し合います。5月の代表委員会では、「授業などにおくれないようにするには、どうすればよいか」について話し合いました。これまで、休憩の終わりの時刻を守れなかったり授業間の5分休憩の使い方がうまくいかなかったりして授業に遅れることがあり、学校の課題となっていました。話し合いでは、「先に（授業の）準備をしてから休憩する」「放送が流れたら走って帰る（外での遊び時）」の2つに絞ってめあてをもつことになりました。この方針が決まってからおよそ1か月経ちます。現在の様子はどうでしょうか。ぜひお子さんと話題にしてみてください。

### \*\*\* 附幼小交流 \*\*\*

6月8日に1年1組が、10日に1年2組が附属幼稚園と交流をしました。

この交流会は年に4回予定していますが、今回はその1回目となります。

子供たちは、グループで招待状を作ったことで幼稚園の友達の名前を覚えることができ、交流会への思いを膨らませて当日を迎えました。交流会場は幼稚園だったので、1年生にとって初めての場所という子も多かったのですが、すぐに慣れ、遊戯室や園庭などで幼稚園の友達と仲良く体を

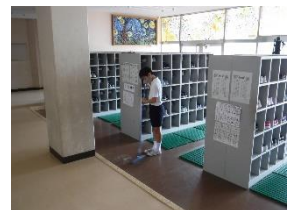


動かして遊ぶことができました。次回は7月に、小学校での交流を予定しています。



### \*\*\* 委員会活動の様子 \*\*\* 環境委員会

環境委員会では、毎朝玄関や階段を掃除してくれています。昼休憩後の掃除できれいにしても、下校のころにはほこりがたくさん出てしまう



校舎ですが、環境委員会のおかげで毎日きれいな校舎で一日のスタートを切ることができます。いつもありがとうございます。